

## 要約書

（精神鑑定書 審査用<sup>1)</sup>）

受験者氏名	〇〇〇〇		
提出年月日	平成 30年 5月 1 日		
事例番号	<input checked="" type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5		
被鑑定人仮称 <sup>2)</sup>	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E		
性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女		
鑑定時満年齢	21 歳		
鑑定種別 <sup>3) 4)</sup>	<input type="checkbox"/> 簡易鑑定 <input checked="" type="checkbox"/> 起訴前本鑑定 <input type="checkbox"/> 公判・少年法審判 <input type="checkbox"/> 医療観察法鑑定		
事件 <sup>1) 5)</sup> 罪種	殺人未遂	事件年月日	X 年 9月 19日 16時 38分 (頃)
事件 <sup>2)</sup> 罪種		事件年月日	年 月 日 時 分 (頃)
事件 <sup>6)</sup>	Aは、X年9月19日午後4時38分ころ、〇〇市〇〇町〇〇番地先路上において、●●●●（当27年）に対し、殺意をもって、所携の文化包丁で、その背部、左手首を突き刺すなどしたが、同人に加療約30日間を要する左前腕切創等の傷害を負わせるにとどまり、殺害の目的を遂げなかったものである。		
鑑定受嘱日	X 年 12月 13日		
鑑定書提出日 <sup>7)</sup>	平成 25年 1月 29日		
鑑定入院	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり		

1 この書式は日本司法精神医学会の「学会認定精神鑑定医」の認定審査を円滑にすすめるために作成されたものであり、審査にあたって重要な点をまとめるためのものである。精神鑑定の実務等に利用することを目的としたものではない。

2 被鑑定人本人の仮称をA～Eのなかから選択する。5つの事例で重複がないようにする。

3 起訴前本鑑定を行ったものについて、後日あらためて公判で証言することになった場合でも、ここでは起訴前本鑑定に分類する。

4 提出できる鑑定書の種類に注意すること。「訴訟能力鑑定書」「意見書」「私的鑑定」等は含まない。

5 複数の事件が対象となっている場合、時系列順に事件1、2・・・と数字をつけて追加する。その場合、年号のおきかえの「X年」は最初の事件である「事件1」の年とする。

6 事件の概要を示す。被疑事実、公訴事実などから引用してもよい。

7 鑑定書提出日が平成25年4月1日～平成30年3月31日を原則とし申請日までのものに限るので注意すること。実際に鑑定書を提出した日付を記載する。